

## これからの体育とは？未来の体育共創サミットを2022年1月15日から9日間オンラインで開催！

40以上のセッションが集う日本最大級の未来の体育の祭典。今回のテーマは「未来の体育を"あなたのWell-being"から考える」です。

一般社団法人未来の体育を構想するプロジェクト（本社：埼玉県 代表 神谷潤）は、学校の体育の先生やスポーツ関係者、子ども、保護者、企業・NPO・行政・福祉・医療関係者など、様々な立場の人々が集い、対話し、共に「未来の体育」を創っていく場、「未来の体育共創サミット2022」を2022年1月15日から9日間オンラインで開催します。

【URL】 <https://infofuturepe.wixsite.com/future-pe-summit2022>



未来の体育共創サミット2022

未来の体育をあなたの“Well-Being”から考える

2022/1/15日(土) - 1月23日(日) オンライン会議ZOOM

一般社団法人未来の体育を構想するプロジェクト PROJECT

### 1. 概要

名称：未来の体育共創サミット2022 -未来の体育を"あなたのWell-being"から考える-

日時：2022年1月15日（土）～23日（日）9日間

場所：オンライン(ビデオ会議zoom)

内容：未来の体育に関する40以上の多様なテーマの参加型のセッション

料金：一般3000円/会員2000円/学生2000円

申込：<http://ptix.at/iH18r0>

主催：未来の体育を構想するプロジェクト

詳細：<https://infofuturepe.wixsite.com/future-pe-summit2022>

### 2. 注目セッション

○Well-beingの視点から未来の体育を考える



前野隆司氏（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長）

○自身の指導を振り返るために-「教えないスキル」ビジャレアルの指導を変えたものは何か-



佐伯タ利子氏（Jリーグ常勤理事）

○【対話生実践】中学生によるディベート&哲学対話実践「日本は中学校高等学校の部活動制度を廃止すべきである。是か非か」



内田良氏（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部准教授）

慶進中学校ディベート部

福島県立ふたば未来学園中学校ディベート部

久島玲氏（東京大学大学院教育学研究科博士課程1年）

○「筋トレ思考・体育会系」を問い直す



平尾剛氏（神戸親和女子大学発達教育学部ジュニアスポーツ教育学科教授）

○「体育『で』学ぶ」を考える-IB保健体育の単元づくりワークショップ



古屋佑奈氏（高知県立高知国際中学校）

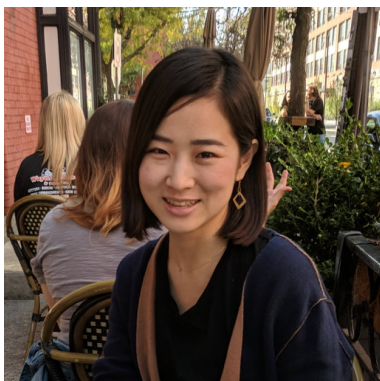
三ツ橋敏史氏（関西学院千里国際中等部・高等部）

○高齢者から未来の自分(大切な人達)の生活や環境を考える



水野碧里氏（Circle of Life代表、理学療法士、日本スポーツ協会水泳教師、健康運動実践指導者）

○Well-beingと健康の関係



古賀林観氏(ハーバード大学公衆衛生大学院博士課程、医師)

○英国国家資格BTECが日本のスポーツを変える！



宮原継享氏 (Football Samurai academy とJapan at UKのディレクター、イングランドサッカー協会公認代理人)

○アスリートのメンタルヘルス



内田舞氏 (小児精神科医、ハーバード大学医学部助教授、マサチューセッツ総合病院小児うつ病センター長)

### 3. テーマ「未来の体育を"あなたのWell-being"から考える」

この未来の体育共創サミット2022のsessionは、その1つ1つが”当事者のWell-being”を通じてあなたと共に未来の体育を考えるものとなっています。

我々一人ひとりには年齢も、体型も、住んでいる地域も、資産も、健康状態も違います。ですので、一人ひとりにとっての” Well-being” もまた違うのではないのでしょうか。そこで、遊び、地域、企業、社会、福祉、健康、教育、スポーツ、身体、幸福、共生、多様性など、さまざまなキーワードから” Well-being” を考え、そのために体育は何ができるのかを深める9日間です。

「誰一人取り残さない」ことを目標に、私たちが” Well-being” という言葉をテーマに掲げてはみたものの、その言葉の重みに戸惑い、悩むことになりました。なぜなら我々は参加してくださる方々、一人ひとりの人生のストーリーを想像し得ないからです。戸惑う度に、メンバーで集まり、対話を重ね、皆で立ち止まりながらこのプロジェクトを創ってきました。皆で知恵を絞り出し合い、ようやく紡ぎだせたこのプロジェクトにおける私達の共通のものさしは「明日をむかえたいくなる」という言葉でした。私たちは、この考える「プロセス」がまさに未来の体育を構想していると言えるのではないかと考えています。

” わたしのWell-being”

” あなたのWell-being”

を通して、「明日を迎えたいくなる」あなたの一步を共に考えてみませんか？

#### 4. セッション一覧

■1/15 (土)

○10:30-12:00

Well-beingの視点から未来の体育を考える



前野隆司氏（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長）

○13:00-14:30

高齢者から未来の自分（大切な人達）の生活や環境を考える



水野碧里氏（Circle of Life代表、理学療法士、日本スポーツ協会水泳教師、健康運動実践指導者）

○13:00-16:00

哲学対話「Wellbeingとは？」

進行役：安本志帆氏（カフェフィロ・みんなのてつがくCLAFA）

○14:45-16:15

生徒が安心して参加できる授業ってどんな授業？

永井美佳氏（公立中学校相談員）

○16:30-18:00

学習者主体の保健の授業について語ろう

今田英樹氏（広島女学院中学高等学校、GEG Hiroshima Cityリーダー）

○16:30-18:00

体育ラジオ～アフター働き方改革の体育教師のゆくえ～

岡本和隆氏（板橋区立板橋第三中学校、東京学芸大こども未来研究所学術フェロー、元プロダンサー、学校の先生対象ダンスサークル「DANCE X "cross"」主宰）

小林大介氏（群馬県高崎市立並榎中学校、野球部顧問(部員0人)、NPO法人新町スポーツクラブ野球教室コーチ、「DANCE X "cross"」群馬支部長）

○16:30-18:00

発達が気になる子が輝く柔道&スポーツの指導法

酒井重義氏 (NPO法人judo3.0)

○18:15-

ワールドカフェ・懇親会①

■1/16 (日)

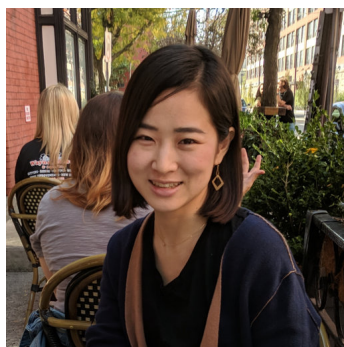
○10:00-11:30

専門家が考える！「発達障がい児に水泳って必要？」

酒井泰葉氏 (一般社団法人日本障がい者スイミング協会代表理事、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 障害者スポーツ指導員、公益財団法人日本水泳連盟 水泳指導員)

○10:30-12:00

Well-beingと健康の関係



古賀林観氏(ハーバード大学公衆衛生大学院博士課程、医師)

○13:00-14:30

「誰にでも関わる教育の話」～僕らに何ができるのか？～

古内しんご氏 通称：偽善者先生 (『つみき』代表、教育コーディネーター)

○13:00-14:30

「未来の体育」が生まれる場ってどんな場なんだろう？

【言い出しっぺ】玉置哲也氏 (横浜市立旭小学校 主幹教諭)

○14:45-16:15

「体育『で』学ぶ」を考える①～IB保健体育の単元づくりワークショップ～



古屋佑奈氏(高知県立高知国際中学校)

三ツ橋敏史氏(関西学院千里国際中等部・高等部)

○16:30-18:00

柔道のこれからを考える- 学校授業・嘉納治五郎・国際交流の視点から-

藤原修一氏（千葉大学教育学部附属中学校 保健体育科教諭）

金正嘉彦氏（介護ヘルパー柔道コーチ）

酒井重義氏（NPO法人judo3.0）

■1/17(月)

○19:00-20:30

英国国家資格BTECが日本のスポーツを変える！



宮原継享氏（Football Samurai academy とJapan at UKのダイレクター、イングランドサッカー協会公認代理人）

○19:00-20:30

「Blade for All」義足で走ることが当たり前になるために

遠藤謙氏（Xiborg CEO）

■1/18（火）

○19:00-20:30

「目先の結果より子どもの成長を優先する指導」の理想と現実を考える

阪長友仁氏（堺ビッグボーイズ中学部監督、NPO法人BBフューチャー理事長）

○19:00-20:30

「グランチアと人生100年時代」70代80代の現役チアリーダー3人と平井康之・九州大学院教授がともに、それぞれの夢と2035年の自分を語る

坂本もみじ氏・杉山信子氏・青木史子氏（グランチア）

平井康之教授（九州大学大学院芸術工学研究院デザインストラテジー部門）

太刀山美樹氏（九州大学院平井研究室グランチア代表）

○19:00-20:30

【スポーツの組織や指導の在り方を共に考えよう】～好きなことなのに、スポーツが苦しさになっている人、あなたのまわりにいませんか？～

三枝大地氏（プロバレーボール指導者）

古屋佑奈氏(高知県立高知国際中学校)

永井美佳氏（埼玉県中学校相談員）

今辻宏紀氏（横浜市立保土ヶ谷小学校）

■1/19（水）

○19:00-20:30

「体育『で』学ぶ」を考える②～IB保健体育の単元づくりワークショップ～



古屋佑奈氏(高知県立高知国際中学校)

三ツ橋敏史氏(関西学院千里国際中等部・高等部)

○19:00-20:30

発達に凸凹がある子供の現状と体育-日本の小中高・アメリカの現場から-

竹尾浩輔氏(熊本 小学校教諭)

中村敬一氏(兵庫 中学校教諭)

松下祐樹氏(埼玉 高校教諭)

小野明子氏(アメリカ 特別支援学校教諭)

○19:00-20:30

「未来の体育とwell-being」～みなさんのwell-being観から共に考える未来の体育～

梅澤秋久氏(横浜国立大学教育学部教授、横浜国立大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻教授)

■1/20(木)

○19:00-20:30

ようこそアスリート！学校体育の世界へ

江藤裕太氏(スポーツクラブgemstar代表・よしもとふるさとアスリート)

近江望氏(ダンスサークルHOPE dance circle主宰・よしもとふるさとアスリート)

○19:00-20:30

体育授業から考えてみた”自己理解”

藤原修一氏(千葉大学教育学部附属中学校)

五十嵐辰博氏(千葉県中学校教員)

■1/21(金)

○19:00-20:30

子どもの権利条約とWell-beingを「学校現場」と共に考えてみよう～前回のサミットから始まった遊びの続きを「学校現場」から共に考える～

関戸博樹氏(日本冒険遊び場づくり協会 代表者)

今辻宏紀氏(横浜市立保土ヶ谷小学校)

○19:00-20:30

全国の運動会ってどうなってるの？【調査報告と対話】

犬飼博士氏(運動会協会理事、運楽家、神奈川工科大学非常勤講師)

酒本絵梨子氏(未来の体育を構想するプロジェクト理事、自由学園最高学部准教授)

上林功氏(運動会協会理事、追手門学院大学社会学部スポーツ文化専攻准教授、株式会社スポーツファシリティ研究所代表取締役、スポーツ建築家)

■1/22(土)

○10:30-12:00

「スクール水着廃止プロジェクト」キックオフミーティング

進行役：安本志帆氏(カフェフィロ・みんなのてつがくCLAFA)



ゲストあり

○13:00-14:30

自身の指導を振り返るためにー「教えないスキル」ビジュアルの指導を変えたものは何かー



佐伯夕利子氏（Jリーグ常勤理事）

○13:00-14:30

学校と企業が繋がることは良いことか？

小林浩平氏（睡眠先生・ライズコンディショニングトレーナー）

松下祐樹氏（埼玉県高校教諭）

○14:45-16:15

今、こんな体育の授業やってます！皆さん、どう思います？

【実践報告者】玉置哲也氏（横浜市立旭小学校 主幹教諭）

【聞き手】酒本絵梨子氏（未来の体育を構想するプロジェクト理事、自由学園最高学部准教授）

○16:30-18:00

「筋トレ思考・体育会系」を問い直す



平尾剛氏（神戸親和女子大学発達教育学部ジュニアスポーツ教育学科教授）

○18:15-

ワールドカフェ・懇親会②

■1/23（日）

○10:30-12:00

アスリートのメンタルヘルス



内田 舞氏（小児精神科医、ハーバード大学医学部助教授、マサチューセッツ総合病院小児うつ病センター長）

○13:00-14:30

スポーツでどう解く？どう説く？

藤原修一氏（千葉大学教育学部附属中学校）

酒井重義氏（宮城・柔道指導者 NPO法人judo3.0代表）

○13:00-14:30

健康管理、生活習慣病から考えるwell being

池川茂樹氏(上越教育大学大学院 准教授)

○14:45-16:15

いってみよう！体育の保護者会

○15:30-18:00

【対話生実践】中学生によるディベート&哲学対話実践「日本は中学校高等学校の部活動制度を廃止すべきである。是か非か」



内田良氏（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部准教授）

慶進中学校ディベート部

福島県立ふたば未来学園中学校ディベート部

久島玲氏（東京大学大学院教育学研究科博士課程1年）

○16:30-18:00

「つくるスポーツ」の授業をしよう！～4-3 オリジナル運動会づくりの実践報告を通して～

早川光洋氏（東京学芸大学附属竹早小学校）

※日時や内容は変わる可能性があります、また上記以外にも予定したセッションがございます。詳細は特設サイトをご参照ください。

## 5. 当団体について

一般社団法人未来の体育を構想するプロジェクトは、これまでの体育を問い直し、対話的实践を積み重ねながら新たなく

体育>の在り方を構想することを目的としてつくられました。神谷潤（お茶の水女子大学附属小学校）が発起人となって未来の体育を構想するプロジェクトを提案、2019年1月12日、東京にて、本プロジェクトに関心がある全国の有志が集いスタートアップイベントを開催、2020年1月、東京にて「未来の体育共創サミット」を開催、2021年1月はオンラインにて「未来の体育共創サミット」を開催しました。子ども・学校・保護者・地域・企業・行政・福祉・医療・NPOなど、未来の体育にかかわる全ての人が集って未来の体育を共創することを通じて、新たな価値を創出する活動を展開しています。

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000005.000070590.html>

一般社団法人未来の体育を構想するプロジェクトのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/70590](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/70590)

---

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

一般社団法人 未来の体育を構想するプロジェクト サミット運営リーダー 松下祐樹

電話：080-3046-8307 メールアドレス：info.future.pe@gmail.com